

第2回若葉区地域福祉計画推進協議会 議事要旨

日 時 平成18年9月9日(土)午前10:00～午後1:20
場 所 若葉保健福祉センター3階社協大会議室
委員定数：33名、出席委員数：22名、傍聴人：0名
事務局：8名

【1】次第

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 議題(1)社会福祉協議会活動について
(2)地域福祉パイロット事業について
(3)地域福祉活動状況の報告について
ア 平成18年度生活環境改善委員活動方針について
イ 千葉市ボランティア連絡協議会加盟グループについて
(4)推進協議会のあり方について
(5)広報紙について
(6)その他

【2】議事の概要

- (1)社会福祉協議会活動について
事務局から資料1～4により、千葉市社会福祉協議会の概要、組織、事業等について説明があった。その後、委員から意見が出され、事務局から意見に対する回答があった。
- (2)地域福祉パイロット事業について
事務局から、申請のあった4件の事業計画書に基づき説明があった。
- (3)地域福祉活動状況の報告について
ア 平成18年度生活環境改善委員活動方針について
長久保委員から説明があった。
イ 千葉市ボランティア連絡協議会加盟グループについて
東委員から説明があった。
- (4)推進協議会のあり方について
事務局から、推進協議会の役割について説明があった。その後、委員から意見が出された。
- (5)広報紙について
事務局から、推進協議会だよりについて説明があった。
- (6)その他

【3】発言要旨

【議題(1)「社会福祉協議会活動について」における質疑応答】

- (委員長) 事務局からの説明について、質問、意見があったらお願いしたい。
- (委員) 地区部会に関する資料を見て、立派な活動を行っている地区部会があることが分かった。ただ、年1～2回の活動しか行わない地区部会があるが、それでは地区部会の姿、顔が見えないと言われるのは当然のことであり、やはり活動の頻度が問題になってくる。
- また、地区部会とその他団体との関係について、二つの形がある。一つは、地

区部会が中心にあり、その回りを自治会、老人会等が囲んでいるもの。もう一つは、支援を受けるべき人が中心にあり、その回りを、地区部会、自治会、老人会等が同等の形で囲んで、皆で手を繋ぎ地域福祉を推進するもの。

当然、後者が本来の姿であり、それを推進する場がこの推進協議会であると思う。

(委員) 活動が全て地区部会単位となっているが、自分が関わる精神障害者に関しては言えば、自助、共助、公助というが、何処に誰がいるのか分からない状況では活動しようにも活動できない。

地区部会単位でできる事業と、もう一つ広いエリアでできるもの、区全体でできるものを考えないと、福祉計画の推進を遂行していくことはできないと思う。

(委員) 地区部会の活動状況は良く分かった。ただ、ばらばらに活動しているようなので、横の連携を図ったほうがよいと思う。

また、パイロット事業の補助金の流れをみると、地区社協が上にあり、その下に各団体が並んでいるように思ってしまう。地区社協を含め各団体が一つになって福祉計画の推進を図るべきであり、それを推進していくのが推進協議会であると思う。

若葉区事務所は、地区部会、日赤奉仕団、民生委員など、3つの事務局とボランティアセンターを抱えているが、それぞれの団体で横の連携は図られているのか。

(事務局) 地区部会の構成員として、民生委員、自治会、日赤奉仕団、老人会等の方がいるので、事務局として、特段、横の連携を図ることはしていない。

(委員長) 地区部会員であり、民生委員でもある人もいるので、敢えて横の連携を図る必要性がないという意味だと思うが、各役員が、常にそのような気持ちを持って活動することは必要だと思う。

(委員) 千葉市社会福祉協議会の就業人員について、教えてほしい。

(委員) 千葉市社協の予算規模について、教えてほしい。

(事務局) 4月で職員の退職、土地開発公社からの転籍等があり、詳細については本部に確認後報告したい。予算関係についても、同様としたい。

(委員) 地区部会と自治会は情報を共有しないと地域福祉の推進は図れないと思うが、個人情報保護法の関係で、民生委員から高齢者等の情報がもらえないので、活動に際し困っている。

(委員長) 現場で活動している方には不自由な面があるとは思いますが、個人情報については別の場所で議論できればと思う。

(委員長) 福祉活動推進員について教えてほしい。

(事務局) 社会福祉協議会会長の委嘱を受け、任期は3年。地区部会活動を推進するため、地域に目を向け、福祉問題の発見、発掘に努めるとともに関係機関との連携を図りながら情報収集と情報提供を行っている。人数については、地域の実情にあわせ、最大一地区部会20名までとなっている。若葉区では、1名だけという地区部会もあるが、若葉区全体では60名を越している。また、横の交流を図るため、市全体での福祉活動推進員全体研修会を開催している。若葉区内だけの会議、研修はないので、今後検討したい。

(委員) 福祉活動推進員をしているが、福祉の専門的な教育を受けてきたわけではないので、研修を受けてもなかなか難しいところがある。

(委員長) 地区部会の規模も活動状況も違うが、地区部会同士の横の交流も必要だと思う。

(委員) 地区部会の事業として、敬老会の開催とあるが、地区部会単独で行っている事業か。

(事務局) 主催、共催、参加等地区部会の実情により違っている。

(委員) 先程、委員長が地区部会の横の交流が必要だと言っていたが、千城台西・北地区部会と東南地区部会で行っている、シクラメンのチャリティー販売はお互い連携して行っている。

(委員長) 委員さんに、千城台西・北地区部会の広報紙を持参いただいたが、何か付け加えることはないか。

(委員) 広報紙作成に携わっているが、発行が年3回から2回になってしまうかも知れない。西・北地区部会では、3年前から敬老会開催に際し千城台西中の学生さんに協力してもらっている。また、今年は情報大学の学生さんにも協力を依頼し、快く受けてもらった。

(委員長) 地域福祉計画は、沢山の人の目に触れること、様々な交流を図ることが重要であり、その意味で、今後ともそのような活動を継続してもらいたい。

【議題(2)「地域福祉パイロット事業について」における質疑応答】

(事務局) 1 御成台、千城台西・北地区部会 「地域ふれあいポスターコンクール」
2 都賀地区部会 「地域の防災力を高める研修事業」
3 若松地区部会 「地域・親子ふれあい活動事業」
4 千城台東南・金親地区部会 「認知症予防講演会」について、それぞれ事業計画書に基づき説明。

(委員) 参考までに、ボランティア協議会で、神戸で実際に被災された方の体験談を聞き大変感動した。実際に体験された方のお話を聞くことも良いと思う。また、介護施設で実際に仕事をしている方の話しも貴重である。

(委員) 若松地区部会のパイロット事業は、平成16年から実施している、放課後に学校を利用した親子地域教室と同じようなものではないか。

(事務局) 地区部会単独の事業であり、たまたま学校を利用することにしているが、他の場所での活動も検討しており、別のものだと考えている。

(委員) 各事業について、その地区部会の地域の住人しか参加できないのか。

(事務局) 「地域ふれあいポスターコンクール」については、その地域の学校に限定されるが、その他の事業については、特段、その地域に限定することはない。

【議題(3)ア 「平成18年度生活環境改善委員活動方針について」における質疑応答】

(委員) 自治会役員は任期が1年であるため、以前から継続的に行う際に問題があった。そのため、自治会の下部組織として生活環境改善委員会を立ち上げ、「公共下水道問題」「路線バス問題」「平和公園拡張事業問題」など、3年間の継続的の事業を策定し、自治会の承認を得て高齢者、障害者など社会的弱者が安心して住める街づくりに取り組もうとしている。

資料を2枚配布してあるが、1枚目が基本方針、継続テーマで、2枚目が推進スケジュール表となっている。

(委員長) 多くの自治会でも同じ問題を抱えており、参考になると思う。

(委員) 大変立派な計画であり、他団体の模範になると思う。

(委員長) 個人々の思いはあっても、組織として進めないと問題解決は出来ないと思うので、同じような活動をしようとする人は、これらの手順を参考にしたら良いと思う。また、この推進協議会がその手助けをできれば、と思う。

【議題(3)イ 「千葉市ボランティア連絡協議会加盟グループについて」における質疑応答】

(委員) 縦割り行政のなかで、ほしい情報がなかなか入ってこない現状がある。本来、情報をまず出してもらい、そこから自分が選択するシステムがなければならないと思う。

本日は、その意味から皆さんにこのようなものがありますよ、と言う意味でボランティアの機関紙を持参した。加盟150団体、個人ボランティア登録が4千名弱となっている。また、登録者には2ヶ月に1回情報誌を送っている。自治会でボランティアを必要とする場合には、大いに活用してほしい。

また、千葉市に身体障害者福祉会というものがあり、いろんな活動をしている。多くの人に知ってほしいし、この推進協議会で、活動を紹介し情報を発信することの意義は大きいと思う

(委員長) 市内6区の社協事務所のなかで、若葉区だけにあるボランティアセンターをさらに活用できたら、と思う。

【議題(4)「推進協議会のあり方」における質疑応答】

(事務局) 推進協議会のあり方について、意見を伺いたい。

(委員長) この推進協議会はいろんな団体が一同に会する画期的な会である。その推進協議会のあり方についてご意見を伺いたい。

(委員) 社協の地区部会を中心に事業をやっていくことに無理がある。地区部会だけでなく、いろんな団体の意見を聞くべき。地区部会だけの推進協議会になると懸念している。

(委員) 地域の活動は自治会が中心になっている。もっと自治会にこの推進協議会を周知させる必要がある。出前講座の利用や推進協の委員も自治会に説明に行くなど積極的に動くべき。その際には、花島委員長にも協力をしてもらいたい。

(委員長) 前回、地区部会が何をやっているのか解らないと言う意見が多かったため、地区部会の説明が主になったが、もちろん、各団体の情報交換の場であり、それらが連携していくことを目的としている。

(委員) 小倉地区部会は、自治会長が地区部会の会長でもあり横の連携はうまくいっている。

(委員) 若松地区部会に属しているが、どのような活動をしているのか知らない。地区部会が育っていくためには、住民をもっと巻き込んで、住民を中心とした幅広い活動をしてもらいたい。

(委員) 推進協の性格が曖昧。今回も欠席が多いようだが、会議の開催についても工夫があるのでは。

(委員長) パイロット事業の申請は地区部会となっており、地区部会と社協との関係になっているが、地域福祉を推進するには、地区部会と自治会等他団体との連携は必要不可欠である。

パイロット事業に目が奪われているが、今後、各団体と連携を深め、輪を広げていくと言う目的はぶれていない。

欠席については、事情があるとしても、自ら希望して参加されたと思うので、可能な限り出席してもらいたい。

(委員) 公募として委員となっているが、社協、自治会等で実際に活動していないと理解できない部分がある。地域福祉活動を理解している方と委員を代わってもいいと思っている。

(委員) 地区部会の下請けになってしまうのはおかしいし、パイロット事業の申請件数と内容を見て落胆した。若葉区の地域福祉計画を見ると、もっとレベルは上だと思う。各自治会はどうなっているのか、どのような活動をしているのかお伺いしたい。

また、推進協の会議は年4回で足りるのか。

(委員長) 委員は委員として出席して頂くことに意味がある。いち住民として感じたことを発言することは必要であり、その発言をどのように生かすのかが重要

である。

推進協会議の回数について、委員としては、あと何回位必要だと考えているのか。

(委員) 毎月が無理なら、あと3回位は必要。

(委員長) 110を超える自治会の活動状況を報告することは困難ではないか。

(委員) 各団体で重複する事業があるかも知れないので、自分が属する自治会の福祉活動に関する事業を洗い出して見たい。

(委員長) 出来れば、自治会関係者に資料を提供していただきたい。次回の開催に向けて、自分のやっている活動を事前に送付していただければありがたい。

また、会議の開催については、事務局と相談したい。

【議題5 「広報紙について」における質疑応答】

(事務局) 第1回目の広報紙については、区民の皆様にも一日でも早くお知らせしたいという考えで、事務局で(案)を作成し、委員長、副委員長の了承を得て、196団体、3,311組へ配布した。また、自治会に未加入の方もいるので、保健福祉センターでも配布した。

2回目の広報紙について、どのようにしたら良いか話合いをお願いしたい。

(委員長) 2回目の発送は、いつごろを予定しているのか。

(事務局) 最短で、9月の第4週の水曜日を考えている。

(委員長) 事務局に一任するのか、推進委員のなかから協力を頂ける方に入ってもらい一緒に作成するのか、意見を伺いたい。基本は事務局で作成してもらうとしても、当然、私たち委員長、副委員長も関わっていく。

(委員長) 委員をお願いしたい。

(委員) お手伝いさせていただきます。

(委員長) 委員、地区部会の事業や地域の活動状況の報告の他に、第2回にこれは乗せてほしいといったものがあったら、お話しいただきたい。

(委員) 申請のあったパイロット事業の紹介をしてもらいたい。

(委員長) 事務局、それは可能ですか。

(事務局) 可能です。

(委員長) それでは委員、宜しくお願いします。

【議題6 「その他について」における質疑応答】

(委員長) 事務局でなにかありますか。

(事務局) 次回の開催は、10月28日(土)を予定している。

(委員) 前回、今回と予定を1時間オーバーしている。次回は、開始時間を早めるなど検討してほしい。

(委員長) 事務局と調整する。

13:20を以って全ての議事を終了し閉会した。

